

No.	分野	団体名	インタビュー日	① 現在の焼津市の現状・問題は何か	② ①を解消するためにはどのような取り組みが必要と考えるか	③ ②をやれたなら、どんなまちになるか。また、理想の焼津とはどんな姿か	写真
1	福祉	焼津市医師会	7月14日	人口が減っている。出生数が減っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さい子供をもつ世代への支援</li> <li>・商売のセンスを活かした町の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤んぼの啼き声が響き、子どもの遊ぶ声が溢れる、にぎやかな街。</li> <li>・未来はそこにしかない。</li> </ul>	
2	福祉	健康づくり食生活推進協議会	7月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の重要さが理解されていない。</li> <li>・若い世代のお母さんは、仕事が多忙のせいもあり、料理にかける時間が取れず、簡単な料理で済ましてしまう傾向にあり、家庭食を知らない子が増えている。</li> <li>・食育に関する活動がなかなか外に伝わらない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座や夏休みの学童保育などで食育を周知する機会を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育を通じ健康で長生きできる市民を増やす。</li> </ul>	
3	福祉	NPO法人 インクルージョン志太 （堀池ちゃん家ドリームケア）	7月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波の問題で人口が減っている。</li> <li>・焼津市をPRできる情報がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の住民で自助・互助ができるような体制を作っていく必要がある。</li> <li>・ふるさと納税が全国2位である実績の根拠を分析し、分析したものを市民に情報提供していくべき。</li> <li>・今ある焼津市の資源を活用していくべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分達の住む街は自分達の出来る範囲で守れる町</li> </ul>	
4	基盤	焼津市消防団	7月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市から就農する人たちの活用が不足している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にいる人材の掘り起しを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元愛で地域に貢献</li> </ul>	
5	基盤	焼津市消費者連絡会	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活気がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の生活様式が変わってきているので、それらを見極め、地域資源を活用した取り組みが必要と考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活気のある町に。</li> </ul>	

No.	分野	団体名	インタビュー日	① 現在の焼津市の現状・問題は何か	② ①を解消するためにはどのような取り組みが必要と考えるか	③ ②をやれたなら、どんなまちになるか。また、理想の焼津とはどんな姿か	写真
6	基盤	静岡県宅地建築物取引業協会中部しだけい支所	7月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤枝市に比べ、特に駅前の活気(駅・商業施設の整備)がないため、イメージが良くない。</li> <li>・焼津市の施策(まちづくり・企業誘致)を宅建協会と情報共有ができていないため、最前線で動いている業者(不動産業者)が市のためにどのように活動していけばよいか分からない。</li> <li>・市のまちづくりに計画性がない。</li> <li>・都市計画区域の線引きがされてから40年以上経過しており、時代・環境に対応できていない。</li> <li>・津波による風評被害が土地取引に大きな影響を与えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津特有の資源である「海」を、「津波被害があるから怖い」というイメージではなく、「海」を活用した産業の創出(海が見えるおでん横丁など)を積極的に行う必要がある。</li> <li>・「魚」を使った食育(健康づくり)PRを行う。</li> <li>・市内で様々なイベントを行っているが、各イベントで連携が取れているわけではないため、一か所に集中して大規模なイベントを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「津波被害」というイメージも薄れ、焼津に人が集まるようになる。</li> <li>・「魚を食べて健康になるなら焼津」というイメージができ、焼津に住む人が増える。</li> </ul>	
7	基盤	静岡県行政書士会志太支部	7月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3.11以降人口流出が起きている。</li> <li>・都市計画区域の線引きが行われて40年以上経過しており、時代・環境に合っていない。</li> <li>・土地利用規制が厳しく企業誘致を行えない。</li> <li>・駅前が藤枝市に比べ、駅や商業施設等が整備されておらず、活気がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画区域の線引きの廃止を行う。</li> <li>・土地利用制度の見直しを行う。</li> <li>・焼津駅は、市の玄関口として重要であるので拠点が必要。</li> <li>・焼津市の特性(海、クロマグロ)などを活かした観光誘致を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致が促進されれば、雇用が創出され、移住による人口増加で地域の活性化が期待できる。</li> </ul>	<p>写真なし</p>
8	教育	保育園協会	6月30日	<p>&lt;現状&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県国土利用計画審議会などの行政が行う審議会に参加する機会が多い。</li> </ul> <p>&lt;問題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土利用計画や男女共同参画など計画を策定するのは良いが、どこまで実効性があるのか、市民には実感が湧かない。</li> <li>・計画ごとに横の連携がとれていない、縦割り行政のイメージが強い。</li> <li>・全国の事例に漏れず、焼津市でも人口減少が問題となっている。</li> <li>・人口減少に伴い、税収減が問題となってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各計画が市民により身近に感じられるように、市民の声を反映させていく取組(議員たちとのコミュニケーションなど)が必要である。</li> <li>・人口減少については、若者が焼津市に住みやすいと思うか、若者が何を求めているのかを他市の成功事例などを参考に研究する必要がある。また、市内で衣食住(医療も含め)が完結できる仕組み作りが必要である。</li> <li>・地域を活性化させるには、原資が必要であり、それをどうやって生み出すかを研究したり、地域間のつながりをつくっていく必要がある。</li> <li>・地域間のつながりをつくるには、先行投資として行政主導で優先順位をつけて、集中・選択を行っていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が地域間のつながり(人・モノ・情報等)を使って、不便なく快適に住めるまち</li> </ul>	
9	教育	静岡県立清流館高等学校	7月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害のイメージが大きくマイナスに働いている</li> <li>・地域で育てた人材を引きとめる雇用がない</li> <li>・小中学校・高校の連携がとれていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人材が地元に残る、もしくは戻ってくるような取り組み</li> <li>・小中学校と高校の連携がとれるよう後押しする取り組み</li> <li>・進学する学生の経済的負担を軽減する取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人を生かす・活かす町、地域</li> </ul>	

No.	分野	団体名	インタビュー日	① 現在の焼津市の現状・問題は何か	② ①を解消するためにはどのような取り組みが必要と考えるか	③ ②をやれたなら、どんなまちになるか。また、理想の焼津とはどんな姿か	写真
10	教育	静岡県立焼津水産高等学校	6月30日	<p>&lt;現状&gt; ・焼津は水産都市として発展してきた。 ・水産高校は、94年の歴史と全国トップクラスの生徒数を有し、水産業の第一線で活躍している方を多く輩出してきた実績がある。</p> <p>&lt;問題&gt; ・行政の機動的な動き(水産業への支援・連携)が不足していること。 ・旧港や新港の利活用方法が定まっていない。 ・県外の大学に生徒を送り出しても地元に戻ってこない学生が多い。</p>	<p>・行政と有機的に連携し、焼津水産都市のPR等を積極的に行っていく必要がある。 ・水産都市の利点を最大限に生かすために、新港などに沼津市の深海魚水族館のような水族館を建設し、市外からの人を呼び込む必要がある。</p>	<p>・交流人口の拡大や、地域産業の活性化につながる。</p>	
11	教育	焼津高等学校	6月29日	<p>・焼津市の人口が減っている。特に、海岸線沿いの小川、港、和田地区の子供の数が減っている。</p>	<p>・防災について、ハード面だけでなく、ソフト面の取り組みも行う必要がある。 具体的には、防災意識を高めたり、地域の防災組織を形成したりすることが重要。 若い世代と地域がともに動くことが大事だと考える。</p>	<p>・安心して暮らせるまちづくりを行い、活気のある都市に。</p>	
12	教育	静岡福祉大学	6月30日	<p>・データの分析ができておらず、まちの姿の十分な把握ができていない。</p>	<p>・今ある資源を磨き、活かして、結び付けて、循環させる仕組み</p>	<p>・安心で安全な生活環境 ・住民満足度、幸福度一位の町 ・駅前を中心としたゾーン化による地域特色の創出</p>	
13	教育	文化連盟本部	7月6日	<p>・市の取り組みをもう一度0発進で見直してみたい。(補助金、避難訓練、友好都市の考え方) ・教育における、自然体験の不足。</p>	<p>・次の時代を考えた取り組み(庁舎を人や施設があつまる中心にするなど) ・地域おこしのため、地域社会の人が自ら取り組む社会の構築 ・花沢の里、高草山、魚など地域資源を活用していく取り組み</p>	<p>・自然と共生できる都市 ・ここに住んでいて良かったと実感できる町</p>	
14	教育	焼津市体育協会	7月20日	<p>・「スポーツ宣言都市」を標榜しているが、文化としてスポーツが根付いていない。</p>	<p>・大井川マラソンコースなどのインフラや学校などを有機的につなげて焼津独自のスポーツ文化をつくる取り組み ・子供からお年寄りまで誰もが気軽にスポーツに参加できる環境づくり</p>	<p>・人と人がスポーツを通じて結びついた元気で明るいまち</p>	<p>写真なし</p>

No.	分野	団体名	インタビュー日	① 現在の焼津市の現状・問題は何か	② ①を解消するためにどのような取り組みが必要と考えるか	③ ②をやれたなら、どんなまちになるか。また、理想の焼津とはどんな姿か	写真
15	教育	NPO法人 e-Lunch	7月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットを通じた犯罪(ネットショッピング詐欺)や悪質サイトによる被害(ワンクリック詐欺)などの被害が増えている。</li> <li>・3.11以降、海＝津波＝危険というイメージがついてしまい、市のイメージ悪化につながっている。</li> <li>・人口減少問題が顕著になってきている。</li> <li>・藤枝市と比べ、駅前がさびしく活気がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報のモラルやセキュリティ意識の向上⇒年代に応じた情報教育の推進をしていく必要がある。</li> <li>・ネットの賢い活用を行っていく必要があり、そのためにはそれを教える立場の教員の養成が必要である。</li> <li>・ネット利用の多様化及び専門化により、教員だけの能力では対応が難しいので、地域の人材資源を活用する必要がある。</li> <li>・海＝静かな海＝大切な資源であり、それを認識する必要がある。</li> <li>・定住人口の促進のために、子育てや産業の充実を図っていく必要がある。それには、他市で成功している事例を参考にするのも一つの方法である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時流にのって変化を楽しむ</li> </ul>	写真なし
16	教育	NPO法人 タイ王国教育支援組織SHIDA	6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津らしさ(焼津と言えば、人も経済も元気なイメージ)がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温泉や美味しい水産物があるので、これらを活かした「焼津でチャレンジできる環境」を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【食文化発信都市】</li> <li>・海外で下処理をした魚を焼津で加工し、新たな商品に仕上げる。新たな水産加工業の誘致により、雇用、経済の活性化。人も経済も元気な焼津の復活。</li> <li>・「食」を通じて、焼津で何か新たなものにチャレンジできる環境を整える。(焼津で一旗あげることができるというイメージを定着させる。)</li> </ul>	
17	産業	大井川商工会	8月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔は商店街ごとのまとまりがあったが、今は様々な問題(大型商業施設、後継者問題等)により、商業が衰退化している。</li> <li>・大井川スマートICはでき、人を呼び込む取組が課題である。</li> <li>・立地の優位性(静岡空港から車で20分)や、市の玄関としての大井川港の位置づけなど活かすことが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大井川スマートICを活用し、雇用の場を創出することが必要である。</li> <li>・地域資源を上手に活用し、地域の活性化を図る必要がある。</li> <li>・商工会はサポートに徹し、地域住民が主体となって地域の活性化を行っていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特性を活かしたにぎわいのある町にしたい。</li> </ul>	
18	産業	焼津市商店街連合会	7月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの地域が、それぞれの方向を向き、それぞれの活動をしていては、焼津はよくなるまい。</li> <li>・市民は日々の暮らしに追われ、日常にゆとりがない。</li> <li>・地域資源を活かしきれていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津市としての目標は一つだが、それぞれの地域の歴史・伝統・文化・産業を生かしたまちづくりをしていくべき。</li> <li>・心の豊かさを育む取り組みをして、市民同士の絆・つながりを形成すべき。</li> <li>・今ある地域資源を磨いていくべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の丈に合った街づくり(絆を大切に焼津の歴史・伝統・文化・産業を取り入れた)</li> </ul>	
19	産業	焼津市観光協会	8月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客に来てもらうことが必要だが、費用対効果を考える民間企業には、観光を振興することは難しい。</li> <li>・観光客の「焼津は津波で危険な町」という意識は薄らいできている。</li> <li>・焼津市に団体や個人で宿泊できる全国レベルの平均を超えるホテル、旅館のあることを知らない人がまだまだ多い。温泉が湧出している事は全く知られていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政による産業観光の振興が必要。(例：民間企業による工場見学が可能になるような補助)</li> <li>・焼津市だけでなく、静岡県全体で連携して観光を振興していくことが必要。</li> <li>・観光協会に携わる人も自分の市町の観光地だけでなく、県内の他の市町の観光地について勉強する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さかな文化をキーワードに世界へ情報発信するまち</li> <li>・さかな文化を楽しむために、見学する、食べる、宿泊するなど体験目的に訪問客が増加する</li> </ul>	

No.	分野	団体名	インタビュー日	① 現在の焼津市の現状・問題は何か	② ①を解消するためにはどのような取り組みが必要と考えるか	③ ②をやれたなら、どんなまちになるか。また、理想の焼津とはどんな姿か	写真
20	産業	焼津ホテル旅館組合	7月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢の家族が多い</li> <li>・商店街の空き店舗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人を集められるように、時代に合わせ、先を見据えた焼津らしい対応をしていくべき(駅周辺の戦略的な開発、商店街のあり方の検討)</li> <li>・地域の行事やイベントを通して、地域の人同士のつながりを作っていくべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「焼津らしさ」を忘れない、人と人とのつながりのある町</li> </ul>	
21	産業	農業委員会	7月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市農業の方向性が定まっていない</li> <li>・水産業が衰退している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家が地産地消を真剣に考えるべき(野菜の学校給食への採用)</li> <li>・新規就農者の支援をしていくべき</li> <li>・水産業者が良い意味で競争して変わっていくべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑と仲間になるまち</li> </ul>	
22	産業	焼津信用金庫	8月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済が低迷しており、製造業(水産加工業)への影響も出ている。</li> <li>・焼津市への転入者が少ない。</li> <li>・農地法の規制が厳しい。</li> <li>・病院の建設計画等を始めた医療・教育・福祉について、志太3市の協調連携が必要と考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有力な水産加工業者は海外への販路開拓を行っているが、中小の水産加工業者はそこまで至っていないので、行政と金融機関が連携したまちづくり会社等を設立し、それらの仲介役となり販路拡大に貢献する取組が必要である。</li> <li>・企業支援とともに事業承継についても積極的に活用し、倒産、廃業を減らす取組が必要である。</li> <li>・焼津水産高校という専門性を活かし、そこに市が積極的な支援(給付型奨学金や授業料免除など)を行うことを条件に優れた人材を集め、労働力を確保する取組が必要である。</li> <li>・災害対策として、津波に不安を感じる沿岸部の市民に対し、内陸部の農地転用を行い、集団移転用地として整備する。一方で、沿岸部は工場用地として企業の受け皿として活用する。</li> <li>・医療・教育・福祉等は、志太3市で連携して、各市で役割分担を検討する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済が活性化し、循環することで、市に活気が生まれ、次世代の人たちに希望を与えられる市になる。</li> </ul>	
23	産業	株式会社焼津水産振興センター	7月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気がない、活気がない。</li> <li>・海が負の遺産になっている。(津波の危険)</li> <li>・観光資源が活かされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前を活性化する取り組み。</li> <li>・海があることを活かしていく(強みにする)取り組み。</li> <li>・今ある焼津ならではの観光資源の活用。(超低温冷蔵庫、小川港の定置網、セリ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今ある資源を活用し、観光振興によって元気な町に!</li> </ul>	

No.	分野	団体名	インタビュー日	① 現在の焼津市の現状・問題は何か	② ①を解消するためにはどのような取り組みが必要と考えるか	③ ②をやれたら、どんなまちになるか。また、理想の焼津とはどんな姿か	写真
24	産業	株式会社赤阪鐵工所	8月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津は“海”のイメージがあり、多様なコンテンツがあるが活かしきれていない。</li> <li>・藤枝市は、新日邦が中心となって駅前の再開発により活気が出ているが、それに比べて焼津駅周辺は活気がない。</li> <li>・国道150号線があり、東西を通過する幹線道路があるが、焼津市は通過点として素通りしてしまう。</li> <li>・昔は、漁師たちが町にお金を落として潤っていた経験があり、それが市民が受け身の体質になってしまっている。</li> <li>・焼津市のまちづくり(商業、行政、医療)がバラバラ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人たち(子ども連れ、家族連れ)を呼び込む取組みを行う必要がある。例えば、島田市の子ども館のような施策が必要である。</li> <li>・地域資源を活用した取組み(水族館、プレジャーボート置き場など)が必要である。</li> <li>・行政、市民、企業が「やらざあ」精神が少ないため、トライする意識が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“海”を中心とした活気のある町になる。</li> </ul>	
25	産業	NPO法人 浜の会	7月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産業の衰退により町全体が停滞ムードになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光業を通じた焼津に人を呼び込む取組み。</li> <li>・企業が協働して取り組んでいく姿勢づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が訪れてくれる街</li> </ul>	
26	行政	焼津市国際友好協会	8月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家からなかなか外に出ない高齢者がいる。</li> <li>・再開発が進む藤枝駅と現状の焼津駅を比較する声がよく聞かれる。</li> <li>・ホテルで働いている人に宿泊状況等について聞くと、東日本大震災直後よりは宿泊者数は持ち直してきているが、焼津自体が(他の目的地の)通過点に過ぎず、焼津を目的に訪れる人が少ないとの意見を聞く。</li> <li>・県外(山形)のスーパーに焼津の特産品が置いてあり、焼津ブランドの県外での認知度が高いことを知った。</li> <li>・外国人のなかでも、積極的にコミュニティに参加する人と家と職場だけを行き来するような人がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津には焼津の良さがあり、昔の港町特有の道路の狭いところなど、逆に車が通りにくく歩きやすいので、なかなか外に出られない高齢者が歩いてみたいと思うような仕掛けが必要。</li> <li>・駅前通りの空店舗を何かに活用し、駅から昭和通りまでを昔のように身近にできるようなまちづくりをしていく必要がある。</li> <li>・人種、年齢を問わず、日本語教室などを通じて、積極的にコミュニケーションしていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的なコミュニケーションが生まれれば、人種、年齢を問わず、皆が安心安全に暮らせる町になる。</li> </ul>	
27	行政	外国人居住者	7月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津の良いところのPRできていない。(魚、立地、自然、文化などが素晴らしい。特に小川港の景色が良い。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津の特性を活かして焼津をPRしていくべき。(焼津らしい水族館、安全対策のPR、景観の良さ、交通の便の良さ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津の素晴らしいところを世界の人々に見せたい!</li> </ul>	
28	行政	外国人居住者	7月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津のさかな(特に刺身)は、世界にも誇れるものと考えているが、さかなのPRが少ない。</li> <li>・漁港の活用ができていない。</li> <li>・自転車の利用者が増えているが、自転車に乗る人に配慮した道路づくりができていない。</li> <li>・スポーツ振興に力を入れていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さかなを焼津の特色としてもっと出していくべき。</li> <li>・漁港の有効利用。</li> <li>・交差点の段差解消など。</li> <li>・スポーツ分野において、優秀な選手の支援や宣伝をもっとしていくべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おいしい魚の街を全世界に知ってもらおう。</li> </ul>	